

2015年6月 4日

お客様各位

北越工業株式会社  
品質保証部

## 発電機軽負荷運転による未燃燃料等の堆積について

---

平素はエアマン製品をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。  
皆さまに、ご使用頂いておりますディーゼルエンジン発電機について使用上の注意をお知らせ致します。

ディーゼルエンジン発電機を定格の約30%以下の軽負荷や無負荷で長時間使用した場合エンジンの燃焼温度が上昇せず、マフラー等に未燃燃料やカーボン(煤)が堆積し性能低下や故障原因になるばかりでなく、最悪火災の原因となる可能性があります。(堆積量は、使用負荷や使用環境温度等で変わります)

### 【対応方法と処置】

これらを防止する為には、取扱い説明書「定期点検整備」に基づき定期的に80%以上の高負荷を掛け、エンジンの排気系内に堆積した未燃燃料やカーボン(煤)を除去して頂きますようお願い致します。

負荷試験機が無い場合は発電機出力の50%以上の実負荷でも構いません。

### 【負荷掛け時の注意】

負荷掛けを行う目安としまして、マフラーからの白煙の排出やマフラー出口に未燃燃料やカーボンの付着の確認により実施してください。

未燃燃料やカーボン類が堆積したまま一気に高負荷を掛けると、カーボン(煤)類に着火し異常燃焼が発生する場合がありますので、徐々に負荷を掛けてください。負荷掛けの際は、マフラーから堆積したカーボンが燃えて火の粉が出る場合もありますので、周囲環境に気をつけて作業を行ってください。

### 《お問合せ先》

- ・お客様技術相談室:0120-07-6364 (土日祝日除く)
- ・最寄の営業所又はASC(弊社サービス会社)は、弊社ホームページをご確認ください。